

第31回支部総会を開催

# 医療連携 一層前進を



記念講演もあわせ十五人が参加した(五月三十日・洲本市、二面に感想文)

淡路支部二五二五

2009.6.25

No. 250

兵庫医療機関協会  
淡路支部  
〒269-0292 洲本市  
1-1-10 淡路支部会館  
TEL:079-421-1111

## Let's...

慶友会ならびに  
四十周年記念式典へ  
の出席(記念式典・式典  
そのもの)に対しては  
四面(記載)に関連  
して、いろいろの経  
験を

ホ、トライイナ...

何年ぶり？ 空港行きの路線が  
でき、一回線になったものが多様  
化し、回線を往復 車体は古く  
なっていた 羽本からの高速バ  
スで三宮駅下車してすぐ、階へ  
上がるエレベーターに乗ったの  
も初めて 故郷神戸も様変わり  
したなあと感じ、市内周回バス  
に乗って旧跡を訪れてみようか  
と思つてゐる

一方、日本って広いよな、北  
海道稚内から沖縄まで(北緯三  
十六度から四十五度) 北では  
シロウが降り、南では台風の心  
配を受ける、しかも東西時計が  
同時でいいので、面白い国であ  
り、あんなに広いよな、食物も資  
源も豊富は？ マルニホ、ヨが憧  
れたのも宜なるかな？ その日  
本発祥の地、淡路島もいい所で  
よな、四国と九州の山も護つた、  
津波の到来も漸減されたよ...

【松本記】

支部総会記念講演  
感想文

日常診療に役立てたい

洲本市 雑賀 聡



講師の金守良先生

今回の淡路支部総会記念講演は、神戸朝日病院院長の金守良先生に「肝炎治療の進歩」をテーマに講演をいただきました。

肝臓病、特に肝癌の主要因となるウイルス性肝炎をいかにコントロールするか、国民病とも考えられる糖尿病、高脂血症とも密接に関与するNASHへの理解を深めるかは、日常診療を行う上で大切なことと考えます。

C型肝炎の効果に対する副作用要因、ウイルス側要因を併用した最新ガイドラインのつとつた「パンデミック」への対応の投与方法や費用に対する公的補助についてもご教示いただきました。DPPを併用した治療法や今後の新薬としてのソラフェニブ阻害剤にまでさらに抗ウイルス効果が見込めることなど、この分野の治療法の進化は著しいものがあります。

また、B型肝炎では核酸アナログ登場後、治療法が変わりましたが、ウイルスのコン

トロールという点では依然難しさが残ること。Genotypingが欧米より波及し、日本国内でも感染が拡大したため、成人後の慢性化の問題が出てくることなど今後の課題もあります。

NASHはいかに体重減量ができるかということに尽きます。飽食の時代と言われるですが、日本の食料自給率を照らし合わせるに皮肉な疾患が出てきたな、と自分のお腹をさすりながら考えました。

金先生には多くのスライドと非常に切れの良いお話で、肝炎の基礎から発展的内容までを解りやすくご説明いただき、疑問点への質問にも明確にご回答いただきました。

今回の講演の内容をくみ、日頃の診療に役立てたいと思います。

## 職員接遇研修会 感想文

# 魅力ある病院 づくりめざして

洲本伊月病院職員 松野 和美

私は当院の接遇委員会に所属し、副委員長をしていただきます。昨今、委員会活動がマンネリ化しているように感じ、これを打破し、何か新しいものを取り入れられないかとの思いで、研修会に参加させて頂いたきました。

当院の理念・基本方針に二期・六の心をとりつて、医

療・介護・福祉活動を行い、社会に奉仕する併せて自己実現をはかる。患者様・ご家族・来院者のニーズを、正確かつ迅速に把握するの項があります。今回の研修で、顧客満足度の大切さ、コミュニケーションの必要性の中に接遇の重要性



双方向の内容が好評の研修会

があるということを再認識しました。

接遇では、イレギュラーな事柄に対応できる知識と経験は必要なことですが、挨拶、身だしなみ、言葉遣いなどは、普段の心がけでできることを徹底すること、重要性を感じました。当たり前すぎる事柄にも基準を設け、日々の確認と継続する力を持ち、楽しみながら接遇を行うことに努めたいと思います。

良いところを評価し、アピールすることで接遇能力の向上をはかり、接遇委員会を活性化させて頂きたいと思っております。

自分を希少た価値あるものに替え、替わりが効かない存在になる。誰にも負けない誇れるものを身に付ける。たごのことに、魅力ある病院づくりをめざしたいと思っております。

## 投稿を募集しています!!

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常の診療にかかわることや主張など、テーマは問いません。地域色豊かな話題を淡路の会員の先生方で交流したいと思います。医科・歯科連携のアイデアなど、お寄せください。

【FAX】 078-393-1802

【E-mail】 kusunoki@doc-net.or.jp

淡路支部担当 楠 まで



協会四十周年記念総会ならびに記念式典に出席して

## 思い出に残る一日に

洲本市 松本 敬明

会場の地理的条件・交通事情そして弱くなった私の脚力を勘案、一便早いバスで出発、スムーズに運び一時間余早く到着。オカグマで事務局の皆さんの準備、設営の状況(緑の下の方)など見学させていただいた。

総会はず、物故会員への黙祷の後、議事日程通り順調に進行。決議案の提案に至った。質疑は事前通告の永本、林、小島の三氏に加えて、私が、卒寿寸前、淡路の者として世代・地域の格差をはじめ小泉改革の医療関係の改悪の両認識を要望する発言をさせていただいた。

提出の案件は、全部原案通り可決。新役員名簿および決議はぜひお目通し願う。

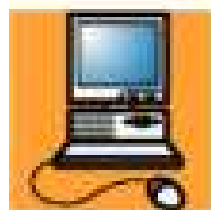
ココで少憩、同会場で壇上レイアウト変更、ココでも事務局は大忙し、記念式典へ移る。記念式典は全くプログラム通り進行。

おかげさまで天候も会場もよく、いろいろと思い出の機会を得たのはありがたかった。

欲を言えば、参加者が若干少なかったこと、特に四十年の歳月は存続上げる方が少なくなったこと、初代理事長桐島正義先生のお名前が出なかったのは寂しかった。さらに歴史をビデオ、展示の形で出していただいたら一は厚かましいですね。

付記：これは私の参加の印象記であり、記録ではございません。

## インターネットで保険医協会へアクセス!!



★情報満載! 兵庫県保険医協会ホームページ

<http://www.hhk.jp/>

★会員専用のメーリングリストを開設しております。

登録いただける方は下記までお知らせください。

e-mail:hyogo-hok@doc-net.or.jp